

事務事業評価シート

(H.29)No.	1064	(H.28)No.	1064
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小規模型地域子育て支援センター事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	健康・子育て支援室	北森 洋司	

会計区分	事業コード	192502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	子ども支援センター費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	小規模型地域子育て支援センター事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	3	子ども・子育て支援
	重点プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことにより、育児不安の解消や子育て環境の充実が図られる。
事業内容
地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークルへの支援などを実施。特に保健相談に重点をおいた小規模の子育て支援センターとして委託して実施。 委託先 かとう小児科医院

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)			
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 電話相談 268件 面接相談 949件 教室等 105回 子育て講座・講演会 12回 子育てサークル・ボランティア育成のための講演会20回 地域拠点連絡協議会月1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士、看護師による電話及び面談による相談の実施 子育て支援に係る教室・講演会の開催 子育てサークル・ボランティア等に対する活動場所の提供・支援の実施 こども支援センター等との連携、協力体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> 電話相談 268件 面接相談 949件 教室等 105回 子育て講座・講演会 12回 子育てサークル・ボランティア育成のための講演会20回 地域拠点連絡協議会月1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士、看護師による電話及び面談による相談の実施 子育て支援に係る教室・講演会の開催 子育てサークル・ボランティア等に対する活動場所の提供・支援の実施 こども支援センター等との連携、協力体制強化 	小規模子育て支援センターの設置・運営	小規模子育て支援センターの設置・運営	小規模子育て支援センターの設置・運営

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		3,570千円		3,570千円	3,570千円	3,570千円	3,570千円
内訳(千円)	国・県支出金		2,380	2,380	2,380	2,380	2,380
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	1,190	0	1,190	1,190	1,190
人工数	職員		0.10人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	900千円	900千円	900千円	900千円
①+②総事業費	0千円	4,320千円	0千円	4,470千円	4,470千円	4,470千円	4,470千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
専門的な知識をもった保育士及び看護師・医師による電話相談及び面談により発達相談や育児不安の解消に貢献するとともに、講演会等を実施し、子育て支援ボランティアの育成等を図った。平成27年度から、かがやき、マイ保育ステーションと共に地域子育て支援拠点事業施設連絡会議を毎月開催し、情報や意見交換を図り、関係機関との連携強化を図った。子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークルへの支援などを実施し、地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図った。保健相談に重点をおいた小規模の地域子育て支援センターとして、かとう小児科医院に委託して実施している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
核家族化や地域の繋がりが希薄化している状況下において、地域子育て支援センターの役割の重要度は増している。育児不安の解消や子育て環境の充実を図るため、引き続き子育て家庭等への支援事業を実施していくとともに、市民の方への周知も併せて実施していく。こども支援センターかがやきの事業運営と同様に、児童福祉法第6条の3第6項に規定する地域子育て支援拠点事業として、地域の子育て支援機能の充実を図る上で重要な事業であり、継続して実施する必要がある。	ぱりっ子すくすく計画